

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに
重点的取組 1 地元産業が元気になるよう支援する

担当課名		環境産業部 商工労政課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
	目	02	商工業振興費

事業名	商工業活性化ビジョン推進事業	事業開始年度	平成 20 年度
	産業振興組織づくり、ビジョンの策定など	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市商工業活性化ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	商工業者、農林水産業者	廿日市市商工業活性化ビジョンの基本方針、「市の強みを活かす」、「地元消費を伸ばす」、「地元雇用を伸ばす」、「地域性に対応する」を具現化させる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・産業振興協議会の開催 ・廿日市市商工業活性化ビジョンの推進業務の実施	商工会議所及び商工会 事業者	・産業振興協議会委員 ・市及び受託者と連携した事業推進

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

【事業内容・目的】

- 産業振興協議会の開催
本市の商工業活性化ビジョンに基づく商工業振興や企業支援策等の推進のための機関（プラットフォーム）として、産学官連携による産業振興協議会を設置し各種事業の推進に関する会議を開催する。
協議会には3部会を設置している（地域資源活用部会、新商品開発部会、賑わい創出部会）
- 産業振興ビジョン策定業務委託
本市の産業振興施策の指針となる商工業活性化ビジョンの推進期間の満了（平成27年度）に伴い、次期ビジョンを「(仮称)産業振興ビジョン」として策定する。
- 産業振興情報発信事業委託
市内の産業連関の強化と市外への販路拡大の促進を図るため、市の産業振興施策や市内企業の取り組みなどをコミュニティ放送を活用して情報発信するとともに、企業の課題やニーズを把握する。

【歳出】

・ 産業振興協議会委員報償費外	136 千円
・ 産業振興ビジョン策定業務委託	8,000 千円
・ 産業振興情報発信事業委託	778 千円
・ 事務費（高速道路通行料等）	47 千円
計	8,961 千円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
財源内訳	直接事業費 A	5,386,510	2,070,000	8,961,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	5,386,510	2,070,000	8,961,000	
	人件費（按分）B	1.20 人 10,183,200	0.30 人 2,553,300	1.00 人 8,649,000	
	総事業費（A+B）	15,569,710	4,623,300	17,610,000	
単位換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
	市民1人当たり	132	39	150	
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考	
活動	産業振興協議会及び部会の開催回数	件	4	4	5		
	製造品出荷額等(23年)	億円	1,700	1,700	1,700		
成果							